

消防団 Q&A 消防団に関する
ご質問にお答えします。

Q 女性ならではの活動はありますか？

A 現在、全国で約23,000人の女性消防団員が既に活躍しています。消火活動や後方支援などの活動もありますが、住宅用の火災警報器の普及促進や一人暮らしの高齢者宅の防火訪問、地域の防災教育や応急手当の普及指導で、特に活躍されています。

Q 働きながらも参加できますか？

A 消防団員は通常、各自の仕事に就きながら、災害時の活動、平時の訓練、防火啓発活動などに従事しています。

Q 待遇などはどうなっていますか？

A 市町村から数万円程度の年額報酬や出動手当(概ね1回数千円程度)などが支給されます。また一定期間以上勤務して退団した際の退職報償金支給、被服の貸与、公務災害補償などがあります。

Q 地震などの災害時にはどのような活動をするのですか？

A 大規模地震が発生した際、一人でも多くの人を助けられるよう、避難誘導や救出救護に当たります。また、避難所での避難者を支援する大きな力として期待されています。

Q 消防団と消防署ってどう違うの？

A 消防団は、火災や大規模災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火・救助活動を行います。消防団員の身分は、非常勤特別職の地方公務員です。



消防団協力事業所表示制度

事業所が消防団に協力することは、地域への多大な社会貢献となります。本制度は、消防団の活動に積極的に協力している事業所を「消防団協力事業所」として認定するものです。これらの事業所が増えることにより、地域防災体制の一層の充実が期待できます。



学生消防団活動認証制度

「学生消防団活動認証制度」は、消防団員として活動した学生に対し、市町村長が「学生消防団活動認証証明書」を交付するものです。この証明書は就職活動の自己PRなどで活用できます。なお、本制度は大学や経済団体へ周知されています。

学生消防団活動
認証証明書
(見本)



機能別消防団員・分団制度

より多くの方に参加いただくために、消防団には、機能別消防団員・分団という制度があります。それぞれの能力やメリットを活かしながら、特定の消防団活動や時間の許す範囲での活動ができます。

- 機能別団員：●火災予防・広報団員 ●OB団員
- 機能別分団：●大規模災害のみ活動する分団 ●バイク隊 ●音楽隊

(上記制度内容および消防団員募集の手続きなどについては、各市町村ごとに定められていますので、居住地(または勤務地)の市役所・町村役場、または最寄りの消防署にお問い合わせください)

■お問い合わせ先



わたし
じつは
消防団員。



銀行員の
瀨川文香です。
(長崎県南島原市消防団女性消防団)

あなたの住んでる街のために、
あなたのチカラをかしてくれませんか。

女性消防団員募集

女性消防団員の存在、頑張っていること、もっとアピールしたいです。



普段は、銀行勤めのOLです。

銀行員 瀬川 文香さん 長崎県南島原市消防団女性消防団

バスケットボール部の先輩から女性消防団の存在を知らされ入団しました。職場では、普段は銀行員としてデスクワークをしているので、「想像がつかない!」と、みんなから驚かれています。仕事との両立に、不安もありましたが、入団してみたら、平日の夜や土日の休みの時で月2日程度なので、それほど難しくありませんでした。



いろいろな活躍の仕方があって、今は、そこにやりがいを感じています。

消防団の仕事は、消防士の人と一緒に火を消しに行くことをイメージしていました。実際は、消火以外にも、防災や応急救護、広報活動などで活躍される方も多くいるのを知って、今では私自身も応急救護員の資格も取得して地域のいろいろな場所にでかけるようになりました。たくさんの人と触れ合えるのがとても楽しいです。

以前の自分とは違うと感じられるようになりました。

もし、目の前に倒れている人がいても、以前の自分だったら何もできずにいたと思います。それが消防団に入って、いろいろな訓練をしたり、応急手当の仕方などを学び、応急救護の資格も取ったことで、今では、すぐにその人を助ける行動ができるようになりました。地域のサポートをいろいろできる消防団にやりがいを感じています。

わたしは消防団員。



建築板金工 齋藤 宣泰さん 岡山県美咲町消防団

地元みんなで力を合わせてする活動が上手くいった時に達成感を感じます。

消防団に入ったことで普段の生活ではあまり交流することが無かった地元のいろいろな方とも、つながりが広がり、今では消防団に入団してよかったと感じています。これからも、地域のために少しでも私ができることをやっと思っています。



大学3年 中村 淳さん 東京都目黒消防団 第7分団

大学生になるまで人前で何かをやることは避けるタイプでした。

消防団が集まる大会で、事前に多くの団員の方からアドバイスを頂きながら練習した結果、特に、自分がやりたかった応急処置の説明で優勝することができたのは、とてもうれしかったです。だから、日頃からの訓練も大事にしています。

消防団の活動はいろいろ。あなたの街で、あなたにできることから始めてみませんか。

火災はいつ発生するかわかりません。また、応急手当はいつ必要になるかわかりません。だから、そのためのいろいろな準備をみんなできる限り行っています。

消防団は、消防組織法に基づき、全国の各市町村に設置される消防機関です。消防団員は、それぞれ自分の仕事を持ちながら地域防災の担い手として、地域に密着して活動し、住民の安全と安心を守るという重要な役割をもっています。また近年は、女性や学生の消防団員が増加していて、火災予防や応急手当の普及啓発などにおいても活躍しています。

平常時の活動

火災現場での消火を想定した訓練(放水活動)を行っています。また、各地域で開催される防災訓練にも、消防職員とともに積極的に参加します。



消火・防災訓練

万一の場合、救急車が到着するまでの応急手当の仕方や、AEDの使い方などを指導する講習会などを行っています。また、ケガをした人や急な疾病で倒れた人への対応など、さまざまな指導をします。



救命講習会

各家庭を訪問し、防火指導などの啓発活動を行っています。また、地域の幼稚園などでの防火教育や、高齢者のお宅を訪問したり災害時に救護が必要な方への対応など、さまざまな役割を担っています。



防火啓発活動

消防団

災害時の活動

消火活動



火災が起こった際は、自宅や職場から現場に駆けつけて消火活動を行います。消防隊員よりも先に現場に到着することもあるため、初期消火や消防隊員の後方支援などをその場に応じて展開します。

救助活動



災害が起こった場合、地域を知り尽くした消防団の救助活動は大きな力になります。大規模災害時には発生直後から地域と連携し、救助活動や避難誘導を行います。

被災者支援



大規模災害が発生した場合、多くの避難者が避難所にやって来ます。消防団は、救援物資の搬入や仕分け、給水活動、炊き出し、子どもや高齢者に対する声かけなどを実施し、被災された方々の大きな支えとなります。

消防団に入るには

1 探す

ホームページ上の消防団一覧から、お近くの消防団を探します。

2 問い合わせる

入りたい消防団の連絡先を調べ、電話・メールなどでお問い合わせください。

3 消防団員に!

お問い合わせ先の案内に従い、入団手続きが完了すれば、晴れて「入団」となります。

■まずはお近くの消防団を探してみよう! [あなたの街の消防団 検索 http://www.fdma.go.jp/syobodan/search/index.html](http://www.fdma.go.jp/syobodan/search/index.html)